

相模線の通常運転に向けた要望書

日頃から、本県及び県内市町村行政の推進につきまして、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたびの東北地方太平洋沖地震の発生により、被災地はもとより、首都圏各地においても、公共交通機関の円滑な運行に影響が生じ、県民の日常生活や産業経済活動に、大きな支障を及ぼしております。

とりわけ、鉄道については、東京電力株式会社による計画停電の実施に伴う電力供給不足により、各鉄道会社において、列車の運休や減便などが余儀なくされていると承知しており、貴社におかれても、輸送力の確保に、大変、ご苦労されていることと存じます。

こうした中で、貴社の幹線であり、本県における南北方向の重要な公共交通である相模線については、3月20日から、茅ヶ崎～寒川間に限り、計画停電の時間帯を除き、列車の運転が再開されましたが、残る寒川～橋本間については、まだ運転が見合わせられており、沿線地域からは、早期の運転再開が、強く求められております。

そこで、貴社におかれては、これまでも、相模線の通常運転に向けて努力をされていることと存じますが、なお一層のご尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成23年3月22日

東日本旅客鉄道株式会社

代表取締役社長 清野 智 殿

神奈川県知事

松沢 成文

神奈川県市長会会長 茅ヶ崎市長 服部 信明

神奈川県町村会会長 大井町長 間宮 恒行